



VIPSTARCOIN

WHITEPAPER

SINCE.2018

楽しさを、買おう。

全てのホルダーに「楽しさ」を

VIPSTARCOIN（以下 VIPS と表記）は VIPS で支払えるオンラインショップ、画像投稿型 SNS やソーシャルゲームを開設し、VIPS を支払いに利用する事のできる提携店舗を拡充することで VIPS ホルダーの皆さんにあらゆる「楽しさ」を提供する予定です。

オンラインショッピングが楽しみたいホルダーはクレジットカードを持っていなくてもワンクリックで即座に支払いが完了して、欲しいものが買えるようになります。銀行振込の手数料や、送金の遅さという煩わしさからも開放されます。創作物の観覧に楽しさを覚えるホルダーは、好みのクリエイターに手軽に投資して応援することが出来るようになります。ウィンドウショッピングや外食を楽しむホルダーは、VIP 支払い対応店であれば QR コードを専用ウォレットで読み取るだけで即座に支払いを完了して次のお店に向かうことができます。特定の提携店舗では VIPS 支払いを選択すると何かしらの特典があるかもしれません。

楽しさを、買おう。



支援を通して世界の被災地に「楽しさ」を

2011年3月11日東日本大震災が起こりました。当時、多くの方が津波で被害を受け、また原発事故で多くの方が古郷を奪われました。そのような惨状を見て世界中から大量の寄付が集まりました。

VIPS は JPY や USD、EUR 等の国際決済通貨と同じように仮想通貨が寄付のスタンダードとなる世界を目指します。被災等によって「日常の楽しさ」から離れざるを得なくなった方が、VIPS の開拓する新しい寄付の形によって「今までの楽しさ」に少しでも近づいてもらえるように。我々は「ワールドワイドヌクモリティ」を提唱します。



ワールドワイドヌクモリティとは

支援を通して世界の被災地に「楽しさ」を

VIPS は何か災害が起こった際にスマートフォンから簡単に寄付が出来るシステム作りを目指しています。

VIPS ホルダーが自分の選んだ相手に直接 VIPS を寄付し、受け取り側は VIPS を利用できるショップを介して即座に「その時本当に必要な支援品」を選んで交換することが出来る一連のシステムを我々は「ワールドワイドヌクモリティ」と称します。

・現在主流な寄付方法への問題提起

現在スタンダードな寄付の方法にはいくつか課題があります。

1 寄付が届くまでに時間がかかる

災害が起きた場合に、被災地へと寄付を届けるためには支援者からの直接の寄付ではなく、慈善団体を通しての寄付が一般的です。そのため災害が起きてから寄付が届くまでに大きなタイムロスがあります。例えば東日本大震災に置ける日本赤十字社の第一回目の送金は震災から1ヶ月以上後の4月13日でした。

2 何処に寄付するかは慈善団体の方針による

慈善団体の寄付の送付先は限りがあるため、支援が必要なすべての人のところに寄付が行き渡らない可能性が高いです。国内での寄付の送り先はある程度の選択肢がありますが、海外だと寄付の送り先の選択肢はかなり限られます。せっかく寄付をしても自分が思い描いたものとは違う使われ方をする可能性があります。

3 寄付をする側も集める団体も

労力やお金がかかる
例えば街頭募金ではボランティアが自分の時間を割いて活動することが多く、街頭募金は送金手数料、募金箱の作成などのお金がかかります。また街頭募金が行われてるのは休日のお昼の駅前や繁華街が多いため、地方に住んでいる人や勤務時間の関係などから街頭募金をする機会がほぼ無い方も多い問題があります。

ワールドワイドヌクモリティとは

VIPSTARCOIN の目指すワールドワイドヌクモリティ

仮想通貨の非常に大きな利点として、第一に送金速度の速さや銀行等の営業時間に左右されないネットワークの軽さが挙げられます。VIPs での寄付は受け取り側が事前に準備さえしていれば、場所・時間・金額に関わらず即座に入金が反映されます。

支援者は VIPs 受け取りを採用している自治体や団体の中から、自らの選んだ対象へ直接必要な額を送金することができます。また、これまで大きな団体を通さないと難しかった海外への寄付も、寄付が必要なところへ直接個人が寄付を送る事ができるようになります。

受け取った VIPs は我々が今後提供する予定である、VIPs を利用できるオンラインショップやワールドワイドヌクモリティに賛同してくださる企業様で利用し、その時本当に必要な支援物資を得ることが出来るようになります。

従来の寄付はある被災地や国や地域など、非常に大きな範囲に対して行うものでした。被災者と支援者を直接繋げる事によって、本当に自分が応援したい団体や自治体などきめ細やかな寄付を行う事ができるようになる、それが VIPSTARCOIN の提唱する「ワールドワイドヌクモリティ」です。

VIPSの夢を実現するために

VIPS はすぐに災害の寄付に使えるわけではありません。

VIPS で利用できる環境を作り上げるために、以下を念頭に我々は活動します。

①普段の生活の中で VIPS 払いを行えるような社会作りを目指していきます。

各地の小売店や飲食店をはじめ、オンラインショップ等でVIPSを利用できる環境を整え多くの人にとってVIPSは持っていて当たり前という社会を目指します。

②世界中の「楽しさ」を応援します

世界的なイベント等を積極的に応援することで、「楽しさ」と「VIPS」をリンクさせます。

③インターネット上でも VIPS が利用される機会を増やします

我々が提供する予定の VIPS が利用できるオンラインショップを始めとし創作物投稿型 SNS やゲーム等にも VIPS を絡めていくことで、今まで仮想通貨や寄付に縁遠かった人もそれらを身近に感じられるようになります。

⑤手軽に寄付ができるアプリの開発を行います

世界の被災情報を自動で取得し、寄付を求めている人や団体を提示するシステムです。それにより寄付する側とされる側をきめ細やかに繋ぎ、迅速な寄付を可能にします。

通貨としての特徴

VIPS は最先端技術をいくつも取り入れた独自通貨です。

- PoW,PoS をハイブリット搭載
- スマートコントラクト
- トークンを作成可能
- 5 1 % 攻撃に対応

通貨そのものの性能が高く、基軸通貨になれる可能性を秘めています。

VIPS の発行枚数とその内訳

上場時販売
200 億枚販売済み
各種媒体での配布
被災者への支援
イベント・団体への支援 5ch 上含む Twitter や Discord や
その他への宣伝用配布等
エアドロップ

VIPS のマイニング報酬

2000 ブロック目まで PoS・PoW、それぞれ報酬 1vips（公開前に運営がマイニング報酬を得ないようにするため）

<PoS>PoS ver3 のため抽選式 PoS。当選すると PoS 報酬が貰える。

2,001 ～ 28,000 ブロック：PoS 3,000vips

28,001 ～ 525,600 ブロック：PoS 9,500vips

525,601 ブロック：PoS 4,750vips

以降 525,600 ブロックごとに半減（下限 100vips）

53,611,200 ブロックで配布完了予定

<PoW>2,001 ～ 53,611,200 ブロック：PoW 100vips

年利期待値約 5%



上場時販売：	33.3%
開発：	20.3%
マーケティング：	20.3%
各媒体での配布：	16%
運営：	10.0%



VIPSTARCOIN

VIPSTARCOIN は「楽しさを、買おう。」というスローガンのもと、
全ての人に「楽しさ」を提供できる通貨を目指し、積極的に支援も行っていきます。
VIPSTARCOIN の行う新たな試みが仮想通貨のスタンダードとなる明日を目指します。